



ひろし
清水 洋 さん
(御所浦町御所浦・60歳)

御所浦産“桃”は いかが

皆さんは、御所浦町が市内で唯一の“桃”の産地であることをご存じでしょうか。町内8人の生産者が、2ヘクタールで毎年3.5トンを生産。清水さんは15アールで栽培しており、今は6月から始まる収穫・出荷を前にして、果実のいたみを防ぐための袋かけ作業などに追われている。

「『御所浦町で桃が栽培されているの?』と、よく聞かれますね」と笑顔を見せる清水さん。もともと、同町で桃が栽培されるようになったのは約20年前、甘夏みかんに代わる作物として導入されたものだ。現在、収穫された桃は地元の農協に出荷後、熊本市内の市場を通して主に県内のスーパーマーケットなどで販売されている。

御所浦産の桃の特徴は、色づきの良さとみずみずしさ、そして何といてもその甘さだ。「御所浦の温暖な気候で育った桃は、同じ品種でも県内のほかの産地と比べて糖度が高いんです」と清水さん。また、他産地と比べて1週間ほど早く出荷ができることから、市場での人気はとても高い。

一方、桃の栽培を始めて約20年。清水さんが所有する約40本の桃の木は、そろそろ寿命が近づいてきているという。「将来、新しい木を植え代えるかどうかはわからない」と清水さん。それでも、「私自身はまだまだやれますので、これからも甘くておいしい桃をつくりましますよ」とほほえむ。

清水さんをはじめ、生産者の皆さんが手塩にかけて育てた桃は、6月から御所浦物産館しおさい館にも少量ながらお目見えするそうだ。山と海の恵み、そして生産者の愛情がたっぷりかつまった桃を、皆さんもぜひ味わってみては。



▲桃の木の手入れを行う清水さん

今月の

h i t o

ハッピーバースデー

…今月で1歳になります…

投稿
コーナー

 <p>男の子らしく、元気で優しい子に育ってね!!</p> <p>りゅうせい 尾崎 隆正 くん 宮地岳町 父・雅俊さん 母・朝香さん</p>	 <p>おじいちゃん、おばあちゃん、いつもありがとう。僕、がんばるよ。</p> <p>あきと 櫻井 暁仁 くん 丸尾町 父・貴文さん 母・理芳さん</p>	 <p>ゆわたんのニコニコ笑顔はみんなを幸せにしてくれる♡</p> <p>ゆうわ 宮本 夢羽 ちゃん 古川町 父・洋平さん 母・奏羽さん</p>
 <p>食べるの大スキ☆悠斗・陵晟兄ちゃん、たくさんあそぼうね♡</p> <p>はるき 坂田 陽紀 くん 志柿町 父・功介さん 母・愛さん</p>	 <p>じいちゃん、ばあちゃん元気でいてね。いっぱい遊ぼうね♡</p> <p>ひめか 森田 姫佳 ちゃん 河浦町崎津 父・浩樹さん 母・理香さん</p>	 <p>お兄ちゃんが大好き☆いっぱい食べておおきな一れ!!</p> <p>はるき 永目 遥樹 くん 亀場町亀川町 父・哲也さん 母・香織さん</p>
 <p>おしゃべりなおてんば娘! これからもたくさん笑わせてね!</p> <p>ゆり 坂本 友莉 ちゃん 本町本 父・拓也さん 母・麗那さん</p>	 <p>そら兄ちゃん、いつも遊んでくれてありがとう!!</p> <p>れおん 池田 蓮音 くん 諏訪町 父・勝則さん 母・美和さん</p>	

読者のつぶやき

自宅の縁側にプランターを設置し、ゴーヤの苗を植えました。“グリーンカーテン”にするためです。昨年の夏は、おかげでとても快適に過ごすことができました。今年は夏を涼しく過ごすこととあわせて、ぜひ実もおいしく食べることができたらと思っています。

ペンネーム：涼気よりも食い気さん



皆さんからの投稿を募集しています!

●応募期限=6月10日(月)まで(必着)。

〈7月で満1歳になるお子さん〉

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入。応募写真は返却しません。

〈読者のつぶやき〉

●応募方法=150字程度をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入。

[郵送・持参先]〒863-8631 市内東浜町8-1

(郵送の場合は住所記載不要) 天草市役所・秘書課